

平成 27 年 4 月 吉日

(三島市長・中郷用土地改良区理事長宛)

5 月 10 日「第 35 回三島の川をきれいにする奉仕活動」における
源兵衛川の清掃活動についての検討のお願い

NPO 法人グラウンドワーク三島 理事長 小松 幸子
三島ホテルの会 会長 志村 肇
源兵衛川を愛する会 会長 佐伯 忠夫

源兵衛川は、多くの市民による水辺自然環境の改善・再生活動によってかつての清流がよみがえり、今では、絶滅危惧種のアホウドリや清流のシンボルであるゲンジボタルが生息するなど、三島市を代表する「環境と観光の顔」として高い評価を受けるまでになりました。

当団体では、静岡県沼津土木事務所や生態系の専門家との協働により、8 年間にわたる「環境モニタリング調査」を実施し、魚類や水生生物、鳥類、植物、トンボ類などについて、生態学的な見地から専門的な分析・評価を行ってきました。また、アホウドリをはじめとする希少種の生息環境を人為的に創出するための「生息環境再生ワンデイチャレンジ」にも取り組んできています。

平成 26 年度には、中・下流部の約 100m 区間において、外来動植物の除去、細砂・礫土の投入、在来植物の移植、ワンドの造成等を 6 回実施して、生物多様性の保全活動を進めてきました。

また、源兵衛川の湧出水量が少なかつたものの、第 2 ゾーンから第 4 ゾーンの間で、幼魚から成魚までのアホウドリの多くの個体数が確認できました。

これは、河川の一斉清掃を中止したことや「生息環境ワンデイチャレンジ」により、源兵衛川の上・中流域に生息・繁殖環境が整い、個体群が安定して維持されているものと判断できます。

しかし、実態としては、雑食性のトウヨシノボリが前年度比で 2.5 倍に急増していることから、今後も、アホウドリの繁殖・生息に適した水辺環境の改善や造成など、持続的な水辺のエコアップ（環境改善）が必要とされております。

そこで、本年度の「三島の川をきれいにする奉仕活動」における、源兵衛川の清掃活動につきましては、下記のとおりのご検討をお願い申し上げます。

記

1. アホウドリやゲンジボタルなどの水生生物の繁殖期にあたる 3 月から 6 月に、源兵衛川に多くの人々が入り、河川内を歩き、ヤナギモなどの流水中の水草を除去することは、生き物たち大きな環境負荷を与える危険性が想定されることから、5 月 10 日に実施される源兵衛川の清掃活動につきましては、第 2 ゾーン・水の散歩道から、第 6 ゾーン・桜並木上流側（国東医院奥の橋）までの区間に関わる清掃活動については、川の中には入らず、目視のみの確認とされるように、お願い申し上げます。
2. 今後、源兵衛川の清掃活動については、当団体の責任において、源兵衛川流域の自治会の皆さまのご協力を得ながら、アホウドリの繁殖期やゲンジボタルの産卵・孵化期が経過する、6 月下旬以降に数回以上実施いたします。

平成27年4月吉日

(源兵衛川流域自治会宛)

5月10日「第35回三島の川をきれいにする奉仕活動」
源兵衛川の清掃活動における生息環境への配慮のお願い

NPO法人グラウンドワーク三島 理事長 小松 幸子
三島ホテルの会 会長 志村 肇
源兵衛川を愛する会 会長 佐伯 忠夫

源兵衛川は、多くの市民による水辺自然環境の改善・再生活動によって、かつての清流がよみがえり、今では、絶滅危惧種のアホウドリや清流のシンボルであるゲンジボタルが生息するなど、三島市を代表する「環境と観光の顔」として高い評価を受けるまでになりました。

当団体では、静岡県沼津土木事務所や生態系の専門家との協働により、8年間にわたる「環境モニタリング調査」を実施して、魚類や水生生物、鳥類、植物、トンボ類などについて、生態学的な見地から専門的な分析・評価を行ってきました。また、アホウドリをはじめとする希少種の生息環境を人為的に創出するための「生息環境再生ワンデイチャレンジ」にも取り組んできています。

平成26年度には、中・下流部の約100m区間において、外来動植物の除去、細砂・礫土の投入、在来植物の移植、ワンドの造成等を6回実施し、生物多様性の保全活動を進めてきました。また、源兵衛川の湧出水量が少なかったものの、第2ゾーンから第4ゾーンの間で、幼魚から成魚までのアホウドリの多くの個体数が確認できました。

これは、河川の一斉清掃を中止したことや「生息環境ワンデイチャレンジ」により、源兵衛川の上・中流域に生息・繁殖環境が整い、個体群が安定して維持されているものと判断できます。

しかし、実態としては、雑食性のトウヨシノボリが前年度比で2.5倍に急増していることから、今後も、アホウドリの繁殖・生息に適した水辺環境の改善や造成など、持続的な水辺のエコアップ（環境改善）が必要とされております。

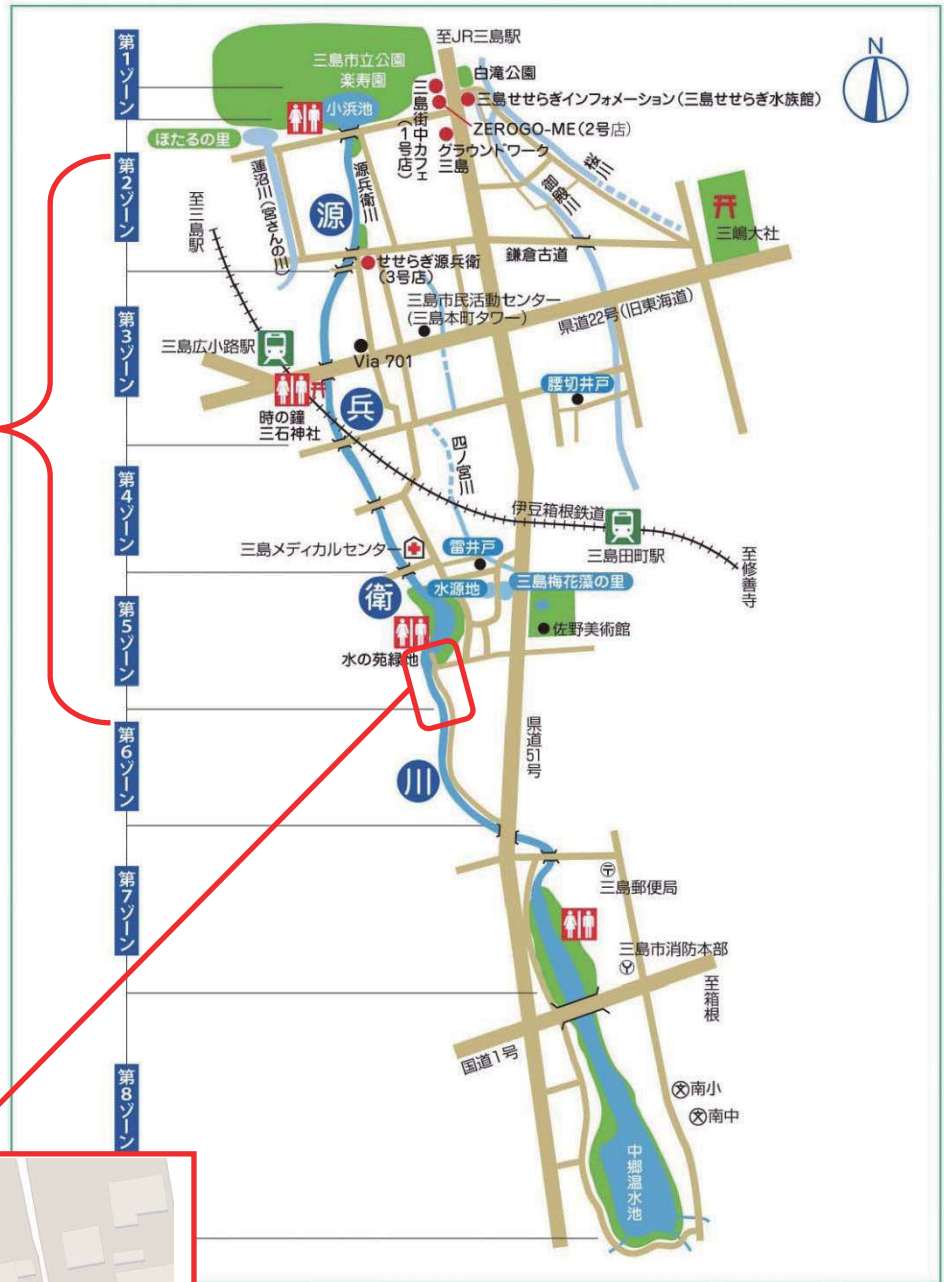
そこで、本年度の「三島の川をきれいにする奉仕活動」における、源兵衛川の清掃活動につきましては、下記のとおり生息環境への配慮をお願い申し上げます。

記

1. アホウドリやゲンジボタルなどの水生生物の繁殖期にあたる3月から6月に、源兵衛川に多くの人々が入り、河川内を歩き、ヤナギモなどの流水中の水草を除去することは、生き物たち大きな環境負荷を与える危険性が想定されます。
5月10日に実施される源兵衛川の清掃活動につきましては、第2ゾーン・水の散歩道から、第6ゾーン・桜並木上流側（国東医院奥の橋）までの区間に関わる清掃活動は、川の中には入らず、目視のみの確認とされるように、お願い申し上げます。
なお、三石神社境内沿いの作業につきましては、陸側の草刈のみの実施をお願いします。
2. 今後、源兵衛川の清掃活動については、当団体の責任において、源兵衛川流域の自治会の皆さまのご協力を得ながら、アホウドリの繁殖期やゲンジボタルの産卵・孵化期が経過する、6月下旬以降に数回以上実施いたします。

別紙 源兵衛川流域図

第2ゾーン・水の散歩道～
第6ゾーン・桜並木上流側
(国東医院奥の橋)の区間
に関わる清掃活動について
は、川の中には入らず、
目視のみの確認とされる
ように、お願い申し上げま
す。



国東病院様奥の橋より上流側の区間に関
わる清掃活動については、川の中には入ら
ず、目視のみの確認とされるように、お願
い申し上げます。